



秋は千住がオモシロイ。Vol.09
2026年9月発行

発行：足立区 編集：足立区 シティプロモーション課
問い合わせ先：☎ 03-3880-5803



2026
AUTUMN

vol. 09

秋は千住がオモシロイ。
千住のイベント情報マガジン！

秋は 千住が オモシロイ。

いよいよ今年も、千住の秋がはじまります！
伝統の神輿や、千住ならではの文化と魅力に触れる
イベント、今年初めて出会う新たな楽しみまで。
千住のまちには毎週、毎日、「オモシロイ」が
盛りだくさん。ぶらり歩いて、遊んで、見て、
食べて。冊子片手に、秋の千住へ。

EVERYTHING YOU NEED TO KNOW TO ENJOY AUTUMN IN SENUJI



葛飾北斎 富嶽三十六景 武州千住



歩けば歩くほど、千住はオモシロイ。



①くねくねと蛇行する細い路地に個性的・魅力的な個店が軒を連ねる。若者が行列をつくる店も。
 ②大学誘致で若者のまちに。駅前には東京電機大学が。 ③北千住駅西口の飲み屋横丁、通称「飲み横」。老舗の居酒屋からネオ酒場、こだわりのバーまで店のジャンルは多彩。 ④竹かごやアルマイトの鍋が並ぶ、昔ながらの荒物店も千住では現役。 ⑤八百屋が多いのも千住の特徴。安くて品物がいいと評判の八百屋は開店と同時ににぎわう。 ⑥千住エリアには6軒もの銭湯が、写真の「梅の湯」は昭和2年創業。富士山のペンギン絵が美しい。 ⑦足立区が発祥とも言われる「タコさんすべり台」。写真は千住ほんちょう公園のタコさん。千住エリアでは千住東町公園でも会える。 ⑧蔵や古民家をリノベした、隠れ家のような喫茶店も点在。 ⑨さまざまな国の美味が1つのまちで味わえる。店構えにも個性が。

川に囲まれた、小さくて濃いまち

荒川と隅田川に挟まれた千住は、島のようなまち。約2キロ四方に「オモシロイ」がぎゅっと詰まっています。江戸時代の宿場町の面影や、昭和の気配が残る路地。新旧の店が連なる商店街に、駅前の大型商業施設。エリア内には5つの大学が集まり、学生街としての顔も。昔ながらの風景と今のにぎわい、その両方があるのが千住です。

秋はまちのあちこちでイベントや祭りが開かれ、さらににぎやかに。イベントを目当てに訪れたら、「まち散策」もおすすめです。

昼がいい。夜もいい

昼は元気な商店で足を止めたり、歴史の名残りを探したり。歩き疲れたら喫茶店でひと休み。日が傾いたら食事やお酒を。千住には昔ながらの酒場から今どきのお店までさまざまなジャンルの店があり、目移り必至。2軒、3軒とハシゴするのもおつなものです。ときには隣り合った人との会話が弾むのも、下町・千住ならではのお楽しみ。明るいうちから店を開ける銭湯には、夕方から夜にかけて、まちの人も、遊びに来た人も次々とのれんをくぐり、大きな湯船でまったり、のんびり。昼と夜、同じまちにしながら、まるで違う時間を過ごせるのも千住の魅力です。

駅前のその先へ

千住のよさは「駅チカ」だけではありません。北千住駅から少し離れた一帯を近年、親しみを込めて「奥千住」と呼ぶ人も。足をのびせば西口側にも東口側にも、駅前とはひと味違う、ゆったりとした空気が流れるエリアがあります。さらに千住大橋周辺を巡れば、足立市場や千住隅田川テラスなどで千住のルーツを感じることができます。

目的を決めずに歩く楽しみ

商店街や大通りはもちろん、路地や横丁、駅から少し離れた通りまで。道すがら、元気な店や味わい深いまち並み、ひとびとの暮らしの気配に会えます。地図を片手に歩くもよし、地図を見ず、あえて迷ってみるもよし。歩けば歩くほど、あなたの「オモシロイ」がきっと見つかります。

北千住の駅近だけでなく、“奥のほう”まで歩いてほしい！



北千住駅から歩いて10分ほど離れたエリアの魅力を発信する「奥千住Map」を主宰する成田夏紀さんは、今年創業100年を迎える「成田酒店」の4代目。「奥千住Map」には地域の17店舗が参加し、サイトの運営やイベントを通じてエリアを盛り上げている。

全国銘酒処 成田酒店
 店長・角打ち担当 成田夏紀さん



奥千住Map

ワクワク
いっぱい

秋は千住がオモシロイ。

昨年、千住宿開宿400年を迎えた千住。受け継がれてきた歴史の上に、新たな魅力が重なり、今なお進化し続けています。そんな千住ではこの秋も、伝統や文化に触れるものから、個性的なアート、ワークショップ、お祭りまで、多彩なイベントが目白押し。見て、歩いて、参加して、まだ知らない「オモシロイ」に出会いに、いざ、秋の千住へ。

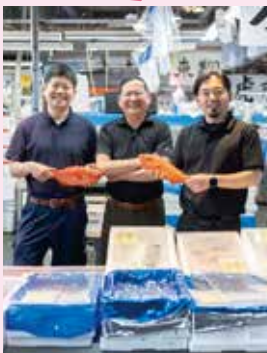
各イベントの
詳細はHPへ



※イベントは原則日付順 ※オレンジのアルファベットは、10ページのマップ上の位置を示しています。

都内唯一の
水産物専門の
中央卸売市場

足立市場 A 千住橋戸町50



天正年間(1580年頃)に千住で始まったとされる青物市場、通称「やっちゃ場」が起源とされる「足立市場」。江戸時代から現在まで地域の食を支えています。そんなプロ御用達の市場で一般の方も買い物を楽しめるのが、「あだち市場の日」。市場内には、新鮮な魚介類を味わえる食堂(あだち市場の日以外も利用可)もあります。

あだち市場の日

保冷バッグの持参がオススメ

9月12日(土)・11月14日(土)
9:00～11:00
奇数月第2(1月は第3)土曜日開催
※食堂の営業時間は各店で異なる

場 所 足立市場
問 (一社)足立市場協会
☎03-3879-2750



開業
130周年

JR北千住駅 B

1896(明治29)年12月、「日本鉄道土浦線」(現在のJR常磐線)の駅として開業したJR北千住駅は、今年で130周年。1986(昭和61)年に完成した現在の駅舎は、1962(昭和37)年に建てられた鉄筋コンクリート造りの駅舎を建て替えたもの。2004(平成16)年には西口に駅前広場やペデストリアンデッキが整備され、まちのにぎわいを象徴する存在となっています。

1962年に撮影された
北千住駅
(郷土博物館所蔵)



駅からハイキング

JR北千住駅を出てまちを歩こう

千住地域や荒川土手を歩き、歴史あるまち並みや河川景観を楽しむ全長約8kmの旅。

10月7日(水)～13日(火)
受付 9:30～11:00

受付場所 JR北千住駅南改札口外(仲町口)
料 金 無料(予約不要)



詳しくは
こちら▶



千住の
文化サロン

仲町の家 C 千住仲町29-1

千住のまちづくりに尽力したいでかもんのすけよしとね石出掃部介吉胤。その子孫が代々守り継いできた、戦前に建てられた日本家屋では、展示や公演などの文化・アートイベントを多数開催。ふらっと休憩も大歓迎です。



文化を感じる
憩いの場

開 館 土・日・月・祝 10:00～17:00
※「駅からハイキング」期間中(10/7～13)は毎日開館
問 アートアクセスあだち 音まち千住の縁事務局
☎03-6806-1740(火・木を除く13～18時)

千住には現在20以上の商店街があり、活気にあふれています。令和7年には、千住宿開宿400年を機に旧日光街道沿いの4商店街が連携し、「千住宿商店街」が誕生しました。

千住宿大道芸祭 北千住からの輝き

千住宿
商店街

商店街がステージに

大道芸人たちが、個性豊かなパフォーマンスを繰り上げます。

11月1日(日)
13:00～18:00

場 所 千住宿商店街(宿場町通りゾーン、サンロードゾーン)



千住宿阿波踊り

熱気あふれる演舞を間近で

昨年の倍となる12団体が出演予定。迫力ある演舞を披露します。

11月15日(日)
13:00～18:00

場 所 千住宿商店街(宿場町通りゾーン、ほんちょうゾーン)



問 北千住サンロード商店街振興組合
☐syukubamati@gmail.com

足立区
5大イベントの
1つ

あだち区民まつり D

A-Festa 2026

荒川河川敷で開催

親子で遊べる体験ゾーン、ステージショーやスタンプラリー、足立区友好自治体の物産展など、さまざまなブースが出演。今年は会場内で「あだち防災EXPO」「あだち環境フェスティバル」「あだち国際交流フェア」を同時開催します!

10月10日(土)・11日(日) 10:00～16:00

場 所 荒川河川敷「虹の広場」
問 お問い合わせコールあだち ☎03-3880-0039



マレビト・ゴッホ～日本サイハテ紀行

つげ忠男×中里和人 二人展

漫画家・つげ忠男氏と写真家・中里和人氏の二人展。ゴッホ、その他無名の人物が放浪していく新作の数々を展示。

10月3日(土)～5日(月)、10:00
7日(水)～13日(火)、
17日(土)～19日(月) 17:00

料 金 無料(予約不要) 問 風来画房 ☐info@offnote.org



© つげ忠男2026

東京藝術大学 美術学部 絵画科油画専攻3年Dコース展示「現身」^{うつせみ}

現役藝大生による油画作品展

若き芸術家たちが仲町の家や千住のまちをリサーチして生み出した個性豊かな作品の数々を展示。

10月24日(土)～11月3日(火祝)の土・日・月・祝
10:00～17:00

料 金 無料(予約不要)
問 東京藝術大学美術学部
絵画科油画専攻3年Dコース ☎050-5525-2144



千住ざわざわ市

千住の職人たちがもつ「THE 技」が集う「輪」

職人たちによる技を体験できるワークショップ、こだわりの手仕事が織りなす品々の販売。

11月8日(日) 10:00～15:00

料 金 無料(ワークショップなどは有料)
問 千住ざわざわ市 実行委員会
☐sanokentikukoubou@gmail.com



展示「リビング・ルームズ」

和の空間に広がる作品展

ドイツで制作された絵画・彫刻作品と、仲町の家が響き合う展示。

11月14日(土)～29日(日)の土・日・月・祝
10:00～17:00

料 金 無料(予約不要)
問 宮戸晴美
☐osawaso718@gmail.com



区民まつりと
一緒に楽しもう

あだちサークルフェア2026 E

サークルの魅力が大集合

10月10日(土)・11日(日)
出展ブースなど10:00～17:00
ステージ 1日目 10:30～18:00
2日目 9:30～17:30

場 所 学びピア21 1・2・4・5F
問 生涯学習センター
☎03-5813-3730
☐namagaku-ys@canvas.ocn.ne.jp

区民まつり会場の隣、学びピア21で開催。区内サークルによるステージ発表や体験コーナー、お菓子や雑貨の販売など。





開館20周年記念展 せきどうさんじん 石洞山人 美を尊ぶ心 **F**

歴代の展示を振り返る特別展

石洞美術館の設立者、佐藤千壽氏(雅号:石洞)の想いを作品から紐解く。

9月1日(火)～12月20日(日) 10:00～17:00
※最終入場16:30

場 所 石洞美術館(千住橋戸町23)

料 金 一般500円、学生300円(団体以外は予約不要)
※小学生以下(要引率者)・65歳以上・障がい者手帳をお持ちの方は無料

休 月(祝日の場合は翌平日) 問 ☎03-3888-7520

朗読劇「古事記」 **H**

最初の日本人はこんなに楽しくてチャーミングだった!?

日本の始まりを記した神話「古事記」を、白石加代子氏と風間杜夫氏が面白おかしくお届け。

9月12日(土)・13日(日) 14:00開演(13:30開場)

場 所 シアター1010 11F 劇場(北千住マルイ上)

対 象 小学生以上

料 金 7,700円(全席指定)

申込・問 シアター1010チケットセンター ☎03-5244-1011

第7回 潤徳キッチンカーフェス **J**

「おいしい!」が集まる2日間

ハンバーガーやクレープ、海鮮丼など、さまざまなキッチンカーがグラウンドに大集合。

9月19日(土)・20日(日)
10:00～15:00 ※最終入場14:30

場 所 潤徳女子高等学校(千住2-11)

料 金 無料(飲食などは有料)

問 ☎03-3881-7161

キタ! 千住の1010人 音楽の大実験室 vol.2 **L**

音楽づくりの冒険をしてみませんか?

楽器がなくても大丈夫! 音楽の創作や合奏を楽しむワークショップ。

9月20日(日) 14:00(13:30開場)

場 所 東京藝術大学 千住キャンパス(千住1-25-1)

料 金 無料

問 アートアクセスあだち 音まち千住の縁事務局 ☎03-6806-1740(火・木を除く13～18時)

二人展 深澤あめり+AylaAoki「Ka Wai」 アイラ アオキ **G**

2人の作家が創る世界を体感

現代美術作家の深澤あめり氏とAylaAoki氏による新作アーティストブック&空間アートの展示。10月は空間アート、11月は絵画の展示を予定。

9月5日(土)～27日(日)

場 所 soco1010(千住橋戸町22-48)

料 金 無料(予約不要)

問 ☎info@soco1010.space

『先生の傘』出版記念トークイベント **I**

本はどう生まれるのかー編集と翻訳、それぞれの視点から

沖縄戦の記憶を伝える『先生の傘』を出版した秋月圓の代表・秋峰善氏と韓国語翻訳者・斎藤真理子氏による対談。

9月13日(日) 14:30～16:30

場 所 東京芸術センター 9F 会議室2

料 金 1,700円

問 alnwick books ☎alnwickbooks@gmail.com

千住フォトグラファーズ写真展 **K**

千住の写真家たちがファインダー越しに見る千住

同じ場所も、視点が変われば新しい景色に。知らなかった千住と出会えます。

9月19日(土)～23日(水祝) 11:00～19:00

場 所 ギャラリー たまさか(千住仲町45-11)

料 金 無料(予約不要)

問 千住フォトグラファーズ ☎senju.photographers@gmail.com

知らない路地の映画祭2026「秋の映画まつり・アンコール上映会」 **E**

12年目を迎える自主映画活動

見慣れた千住を「知らないまち」として捉え、まちの新たな魅力を見つける唯一無二の上映会。

9月22日(火祝) 10:30/14:30開演 ※各回30分前開場

場 所 学びピア21 5F 研修室1

参加協力金 500円(中学生以下無料)

問 知らない路地の映画祭制作委員会 ☎080-5032-8031 ☎rikako_k@vega.ocn.ne.jp

あだち食と音楽の祭典 **D**

足立の文化を新たなステージへ

音楽・食・地域の魅力を融合させた、新感覚フェス。足立区産食材を使ったグルメも登場。

9月26日(土)・27日(日) 10:00～18:00

場 所 荒川河川敷「虹の広場」

料 金 無料(飲食ブースなどは有料)

問 あだち食と音楽の祭典 ☎shoku.to.ongaku.no.saiten@gmail.com

江戸時代から続く“いけばな”を楽しむ いけばな展 **H**

秋を彩る花の世界

区内各所で開催される足立区文化祭。千住ではいけばなの伝統美が会場を彩ります。

10月3日(土) 10:00～18:00
4日(日) 10:00～17:00

場 所 シアター1010 11F ギャラリー(北千住マルイ上)

料 金 無料(予約不要)

問 足立区華道茶道協会 ☎ssksm5555@gmail.com

作家それぞれの【黄】 **M**

黄色が宿る作品の世界

18人の作家が、絵画など多彩な表現で「黄」を魅せる作品展。来場者参加型企画も開催。

前期 10月3日(土)～12日(月祝)
後期 17日(土)～28日(水)
11:00～16:00

※前期・後期で異なる作品を展示

場 所 千住宿歴史ブチテラス

料 金 無料(予約不要)

第18回 日本映像グランプリ2026 一般公開審査 **I**

グランプリの行く末を見守る

日本最大級のインディーズ映画コンペティションを、鑑賞&投票しよう。

10月17日(土)・18日(日)・24日(土)・25日(日)
10:00/13:00/16:00/19:00開演(予定)
※各回上映20分前受付開始

場 所 東京芸術センター 2F シネマブルースタジオ

料 金 1コマ500円(予約不要)

問 日本映像グランプリ事務局 ☎eizo@art-center.jp

ワンツーパーンチ! ～日本のお酒とお惣菜～ **P**

日本王者輩出のジムで日本ワインと和惣菜

成田酒店と野口ボクシングジムがコラボ。焼き菓子やソフトドリンクなどもあり、家族で楽しめます。リング上での飲食もOK!

10月25日(日) 17:00～21:30(予定)

場 所 野口ボクシングジム(千住龍田町13-2 ヴィラシマダビル1F)

料 金 無料(予約不要、飲食などは有料)

問 成田酒店 ☎03-3881-6056

第27回 足立凧まつり **D**

手作り凧コンクールと大凧あげ

小学生が手作りした凧が大空を彩ります。名物の大凧あげも必見。

10月3日(土) 10:00～15:00

場 所 荒川河川敷「虹の広場」

料 金 無料

問 足立区青少年課 ☎03-3880-5273

いきもの発見! 荒川さんぽ **E**

河川敷を歩いて自然観察

河川敷をガイドと歩きながら、野鳥や植物を観察します。

10月3日(土)・11月7日(土) 10:00～11:30
※当日9:00受付開始

受付場所 学びピア21 4F 足立区環境情報プラザ

料 金 無料(予約不要、先着10名程度) ※草むらを歩くため、長袖・長ズボン・運動靴(サンダル不可)でお越しください。

問 足立区環境情報プラザ ☎03-5284-7358

イグニス IGNIS ～潜む火の目覚め～ **N**

身体表現で限界を追求するダンスアクト

8人の演者が持つ「内なる火」をテーマに、表現・音・身体で創り上げる舞台。

10月3日(土) 14:00/17:30 4日(日) 12:00/15:30/19:00
5日(月) 12:00/15:30 ※各回45分前開場

場 所 北千住BUoY(千住仲町49-11)

料 金 指定席 8,000円、自由席 7,500円(入場は整理番号順)、特典グッズ付き自由席 12,000円 ※9/6発売開始

問 M・G・H ☎info.ignis2026@gmail.com

ボタの市 meets ビカク横丁 **O**

趣味家による趣味家の為の園芸フリマ

多肉植物(コーデックス、サボテン、アガベ)などの愛好家による園芸フリーマーケット。今回はビカクシダの販売イベントも初の同時開催。

10月25日(日) 11:00～16:00

場 所 千住本氷川神社(千住3-22)

申 込 事前予約制(フリータイムあり)

足立成和信用金庫 創立100周年記念チャリティーコンサート **I**

被災地への想いを歌と演奏に乗せて

足立学園中学校・高等学校、潤徳女子高等学校による吹奏楽の音色が会場を包みます。ゲストはつのだ☆ひろ氏。

11月1日(日) 14:00開演(13:00開場)

場 所 東京芸術センター 21F 天空劇場

料 金 1,000円(全席自由)

申 込 足立成和信用金庫本店・旭町支店・柳町支店各店頭 ※9/7発売開始

問 足立成和信用金庫旭町支店 ☎03-3888-6641

文化の日 音楽祭「アダチ・藝大・LIVE!」2026 L

藝大生が奏でる足立の音色

卒業生・在学生在がピアノや歌など4編成で演奏。「足立」をテーマにした作品を初演。

11月3日(火祝) 第一部 15:00開演 ※各回30分前
第二部 17:20開演 開場

場 所 東京藝術大学 千住キャンパス(千住1-25-1)
料 金 無料(全席自由)
※申込期間は9/18～10/16(応募多数の場合は抽選)
問 東京藝術大学アートリエゾンセンター
☎050-5525-2744 ✉info-alc@ml.geidai.ac.jp



申込はこちら▲

としはかい 箏曲 寿子葉会 演奏会 I

箏と尺八が紡ぐ伝統の響き

プロの演奏家や小学生、お箏教室の皆さんが、世代を超えて和の音色を届けます。

11月7日(土)
15:00開演 (14:30開場)

場 所 東京芸術センター 21F 天空劇場
料 金 無料(予約不要) **問** 寿子葉会 ☎090-3909-5329



地口絵・絵付け体験 R

千住に息づく江戸の粋

地口(言葉遊び)に絵を添えた江戸文化「地口絵」を、実際に絵師が使う道具で描きます。

11月29日(日) 10:00/14:00

場 所 rojicoya(千住旭町36-1)
料 金 3,300円
問 千住いえまち
✉senju.iemachi@gmail.com



申込はこちら▶

大学祭・制作研究展

足立区の5つの大学で、大学祭や制作研究展を開催。活気あふれるキャンパスで、各校ならではの特色を楽しみませんか？



詳しくはこちら▶

第16回 桜科祭 帝京科学大学 T

動物・健康・自然などがテーマの特色ある展示や体験が楽しめます。

10月31日(土) 9:00～17:00
11月1日(日) 9:00～15:00

場 所 帝京科学大学 千住キャンパス本館(千住桜木2-2-1)
問 ☎03-6910-3790



第6回 華又祭 文教大学 足をのばして

ダンスやライブなどのステージや、さまざまな飲食が楽しめます。

11月7日(土) 10:30～17:00
8日(日) 10:30～20:00
(後夜祭 18:00～20:00)

場 所 文教大学 東京あだちキャンパス(花畑5-6-1) **問** ☎03-5686-8577



2026 千住酒祭り I

全国の地酒とワインを千住から発信

江戸時代に「千住酒合戦」が行われていた千住で、お酒の魅力を今に伝えます。

11月7日(土) 11:00～17:00

場 所 東京芸術センター前広場
料 金 無料(予約不要、飲食チケットは有料)
問 モトハラ千住酒祭り事務局 ☎03-3881-2595



アダッキオ12周年記念イベント Q

南イタリア料理が楽しめる一軒家レストラン

イタリアから運んだ薪窯で焼いたピザが人気のお店で、特別企画を開催。

11月12日(木) 11:30～15:00(L.O.14:30)
18:00～22:00(L.O.21:30)

場 所 アダッキオ(千住東1-29-12)
料 金 飲食代
問 ☎050-3138-4020



詳しくはこちら▶

足立姫謎解きラリー

謎解きラリーや貸切電車も!?

1300年の歴史を持つ足立姫伝説をテーマにした多彩なイベントをお楽しみください！

12月5日(土)～R9年3月31日(水)

場 所 千住地域
問 rojicoya
✉info@rojicoya.jp

詳しくはこちら▶



千住の祭り

千住の秋、まちに響く粋と誇り。世代を超えて紡がれてきた祭りの鼓動を、間近で感じて。



宵宮

神社の祭礼前夜に行われる行事。千住地域ではそれぞれ異なる神社を氏神様とする町会などが集い、合同で神輿などを練り出します。

千住本町五町会宵宮連合渡御

千住一丁目から五丁目の神輿などが練り歩く。

9月12日(土) 18:00～神輿渡御

〈板垣通り(千住5-6)周辺から〉

千住祭連絡会連合渡御

国道4号西側の連絡会の神輿が練り歩く。

9月12日(土) 18:30～神輿渡御

〈東日本銀行千住支店前(千住中居町27-18)から〉

神社祭礼

それぞれの神社の氏子による神輿や山車が、町内を巡ります。

氷川神社(五丁目・大川町)

9月12日(土)・13日(日)

4年に一度の大祭。
コロナ禍を越えて
8年ぶりの開催。

千住本氷川神社

9月12日(土)・13日(日)・20日(日)

元宿神社

9月12日(土)・13日(日)

千住四丁目氷川神社

9月13日(日)

日ノ出神社

9月19日(土)・20日(日)

橋戸稲荷神社

9月27日(日)

千住神社

9月12日(土)・13日(日)

八幡神社

9月12日(土)・13日(日)

もとじゅくぜいきなり

元宿堰稲荷神社

9月12日(土)・13日(日)

柳原稲荷神社

9月17日(木)～19日(土)

氷川神社(仲町)

9月20日(日)・10月4日(日)

河原町稲荷神社

10月10日(土)・11日(日)

出発場所や
時間など
詳しくはこちら



千住神社は御鎮座1100年

【千住を見守る最古の神社】

千住神社は926(延長4)年に、京都伏見稲荷大社から分霊を勧請して稲荷社を創設したことに始まり、今年で御鎮座1100年になります。当時、見晴らしの良い平地が広がる中、この神社は大きな森に囲まれていました。そのため、平安時代には源義家がここに軍を隠し、戦勝を祈願したと伝えられ、江戸時代には代々の将軍が鷹狩を行った記録も残るなど、千住地域で最も古く歴史ある神社です。

【境内に息づく由緒の数々】

境内には「富士塚(通称:千住富士)」「まわる恵比寿様」「子を抱える・子を護る狛犬」や、縁結び・夫婦円満の象徴である御神木の「夫婦銀杏」などがあります。かつての森の面影を残すこの地には、多くの参拝客が訪れます。

【1100年記念縁日を開催】 V

御鎮座1100年にあたる今年は、地元町会の協力のもと、境内で縁日「人との縁、地域との縁」を開催します。

■日時 10月25日(日) 10:00～14:00

■場所 千住神社(千住宮元町24-1)



※天候などにより、イベントは変更・中止となる場合があります。※写真はイメージです。



もっと
もっと

千住で見つける、 とっておきの楽しみ。

個性豊かなお店を訪ねたり、路地を歩いたり、お気に入りの場所を見つけたり。味わい深い魅力を持つ千住で、秋はもちろん、いつ訪れても楽しめるスポットをご紹介します。

週末限定の陶芸教室 ORGANON ceramics studio X

電動ろくろ体験で、自分だけの作品づくりに没頭しませんか？

日 時 毎週金・土・日曜
場 所 Organon Ceramics Studio
(千住緑町3-1-2 1F)
料 金 3,800円
申込方法 HPより予約
2名or3名のみ
問 03-3888-1130
organon.ceramics.studio@gmail.com



気軽に楽しめるジャズバー Birdland Y

迫力のライブと、約5,000枚のレコードを味わえます。11月14日・15日は開店36周年ライブも。

営業時間 火～金 19:00～24:00、
土 13:00～18:00・19:00～24:00、
日 ライブ(時間はHPへ)※月・第1火休
場 所 Birdland(千住1-31-8)
料 金 飲食代
※ライブ、セッションは別途料金
申込方法 前日23:30までに電話予約
申込・問 03-3888-1130



レザー専門店でお物作り minca Z

自分で革を縫い、貼り、小物作りに挑戦。革製品も購入できます。

営業時間 11:00～18:00(不定休)
体験は13:00/15:30
※予約に応じて開催
場 所 minca(千住3-12)
料 金 ヘアアクセサリー 550円など
申込方法 前日までに電話、メールなどで
日時・人数をお知らせください
申込・問 03-5284-7790
shop@minca-handmade.com



路地裏の落語会 ろじらく R

古民家で、二ツ目落語家が織りなす笑いの世界を味わいませんか。高座と客席の距離が近く、臨場感も迫力もたっぷり！

日 時 毎週火曜
19:00(18:45開場)
場 所 rojicoya(千住旭町36-1)
料 金 木戸銭1,500円
申込方法 予約不要
問 info@rojicoya.jp



簡単なアンケートに答えて

★ 千住にまつわるグッズなどを / ★

抽選でプレゼント!

アンケートは
こちら



12月14日まで!!



あだち市場セット
1名様



喜田家
和菓子詰め合わせ
3名様



千住暮らし
12stories
3名様



足立区グッズセット
15名様

新刊続々

足立の本も オモシロイ。

BOOK



『新・足立本』
2026(令和8)年4月21日発売

2017(平成29)年の発売以来、4冊目となる『足立本』。同一地域が4回取り上げられ、発売されるのは、この「街ラブ本」シリーズ初。「地元の人にこそ読んでほしい」をコンセプトに、お店やグルメ、足立の歴史などを深掘りしました。

編集・発行 EDITORS
出版社 ステレオサウンド
価格 1,320円(税込)



『千住暮らし 12stories』
2026(令和8)年6月15日発売

千住で暮らす人、働く人、受け継ぐ人。歴史や文化が息づく千住のまちと暮らしを大切に12人の日々。それぞれの声から紡ぐ、新旧交わるモザイクタウン・千住の豊かな表情をご紹介します。

著者(編) 舟橋左斗子
出版社 海象社
価格 1,980円(税込)

PAMPHLET



『大千住マップ』

千住の大きな地図に、名跡や銭湯、アートのスポットなどを紹介。気になる場所をめぐりながら、まち歩きを楽しめます。

主な配布場所
・千住街の駅
・JR北千住駅情報コーナー
・足立区役所4F



『週末 おでかけ あだち』

観光スポットをはじめ、グルメ、イベント、お土産など、古きから新しきまで、足立の魅力をギュギュッとまとめています。

・千住街の駅
・JR北千住駅情報コーナー
・足立区役所4F



『江戸楽 千住宿開宿400年特集』

江戸時代の文化や伝統を紹介する文化情報誌「月刊 江戸楽」が編集。宿場町・千住の奥深い歴史、文化、美術に迫ります。

・千住街の駅

近年、歴史や文化をはじめ、グルメや、銭湯、公園など、さまざまな魅力を持つまちとして注目を集めている足立区。足立区をテーマにした本が、今年続々と発売されています！話題の新刊のほか、足立区観光交流協会が発行するパンフレットもご紹介。「地元なのに知らなかった」という発見から、「行ってみたい」という話題のお店まで。ページをめくれば、足立区の“今”と出会えます。



『散歩の達人』2026年9月号
2026(令和8)年8月21日発売

今年創刊30周年を迎えた、楽しくディープな街探検マガジン『散歩の達人』。9月号では、足立区を大特集！マシガンズ・滝沢秀一氏のインタビューをはじめ、進化する北綾瀬など、“ありのまま”の足立をお届け。

編集 散歩の達人編集部
出版社 交通新聞社
価格 1,100円(税込)



『地球の歩き方 足立区』
2026(令和8)年9月17日発売

1979(昭和54)年の創刊以来、海外旅行ガイドで親しまれてきた『地球の歩き方』の国内版。読者の声を取り入れながら編集した足立区版は、368ページの圧倒的な情報量を誇り、まさに足立を楽しむ“旅事典”です。

編集 地球の歩き方編集室
出版社 Gakken
予定価格 2,310円(税込)

トークライブも
開催!

『地球の歩き方 足立区』からひととく、
足立区の魅力と本のある風景

『地球の歩き方 足立区』の読みどころとまち歩きのコツ、
本のあるまちの魅力を語ります!

問 中央図書館 ☎03-5813-3742

11月開催予定
詳しくはこちら▶



足立区にまつわる本
コーナーが登場!

区内
38カ所

新刊をはじめ、足立区の本を集めたコーナーがさまざまな場所に登場。読んだり、買ったり、眺めたり。ぜひ、お楽しみください。

10月1日(木)～31日(土)

場 所 ※五十音順

駅前の本屋まことくまざわ書店(イトーヨーカドー綾瀬店・エキア北千住店・西新井店・ボンテポルタ千住店・ららテラス北綾瀬店)／小泉書店／スーパーブックス 竹ノ塚駅前店／住吉書房 五反野店／ブックファースト ルミネ北千住店／ぶっくらんど／文真堂書店 足立花畑店

本の紹介展示

本の貸し出しもOK

区内の図書館14館(花畑を除く)／タリーズコーヒー ルミネ北千住店／千住街の駅／区施設10カ所

※書店ごとに開催時期、営業時間は異なる
※千住街の駅での開催は、9/25～11/3

